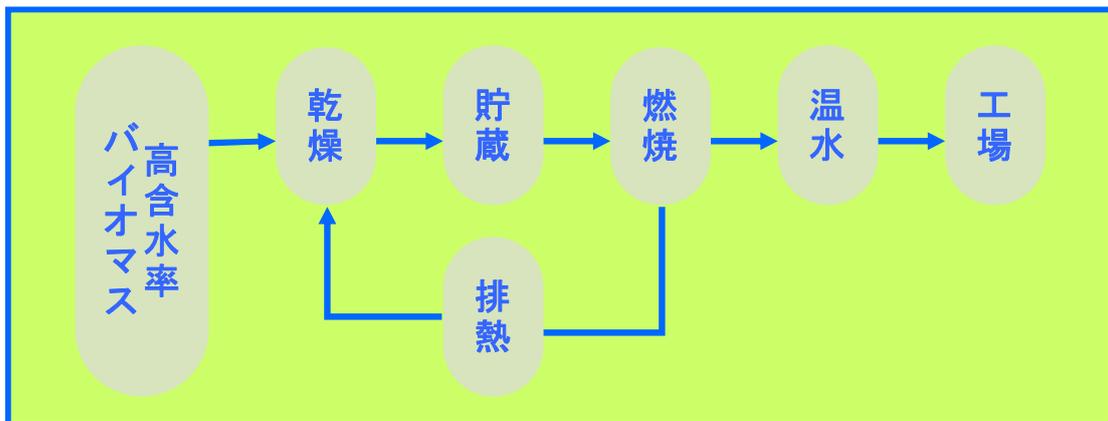


Biomass-Dry Hot-Water Boiler

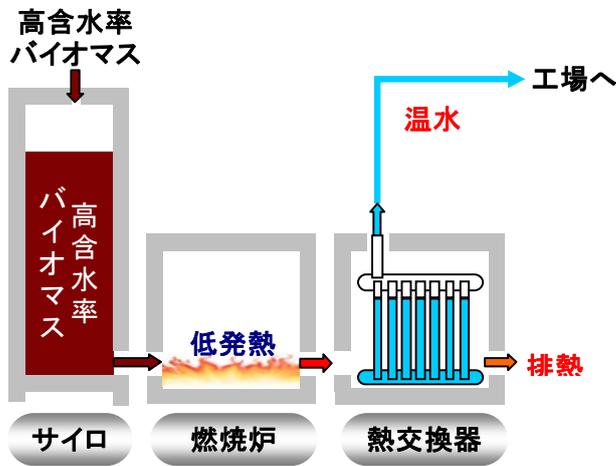
高含水率バイオマス排熱乾燥・温水ボイラーシステム
バイオマスドライ・温水ボイラー HD09/BDB type



取扱資格不要



従来のバイオマス温水ボイラーのシステム



高含水率バイオマスは
発熱量が少なく、よく燃えません
しかも黒煙が発生します

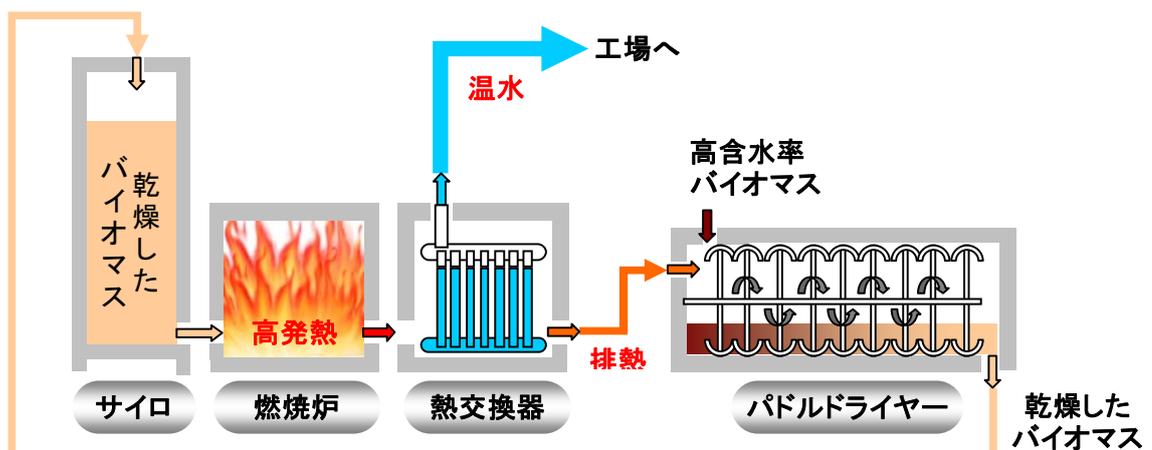
少量の温水しか発生しません

排熱は大気中へ捨ててしまいます

バイオマスドライ・温水ボイラーのシステム

ボイラーで発生させた大量の温水は
システム内で一切消費せずに
100%工場ですべて利用できます

一般のボイラーでは排熱を捨ててしまいます
本システムでは排熱を有効利用して
高含水率のバイオマスを乾燥させます



一般廃棄物となる高含水率バイオマスが
灯油の代替燃料として生まれ変わります

全自動制御のシステムで、
24時間連続運転も可能です

バイオマスドライ・温水ボイラー 特

1. 処理に困っている高含水率のバイオマスが燃料に

木の皮、きのこの廃培地などの一般廃棄物が燃料として生まれ変わります。既存の油焚ボイラーの燃料費を大幅に削減できます。

2. ボイラーの排熱を利用して高含水率のバイオマスを乾燥

通常は大気中に捨ててしまうボイラーの廃熱を用いて高含水率のバイオマスを乾燥させます。このため、非常に熱効率の高いシステムとなっています。

3. 発生した温水は100%他の設備で利用

ボイラーで発生した温水は、バイオマスの乾燥には使用しません。

4. 24時間連続自動運転が可能

システムは全自動制御となっています。高含水率のバイオマスの投入が途切れなければ、あとは24時間連続自動運転が可能なシステムとなっています。

5. 油焚ボイラーとの連携も可能

油焚ボイラーを補助ボイラーとして使用する事により、休日などバイオマスボイラーの出力が不足した場合でも、安定した温水を供給できます。

6. 夏期(暖房不要期)の有効活用

夏期(暖房不要期)は冬期用の燃料を作ることが可能です。

バイオマスドライ・温水ボイラー 能

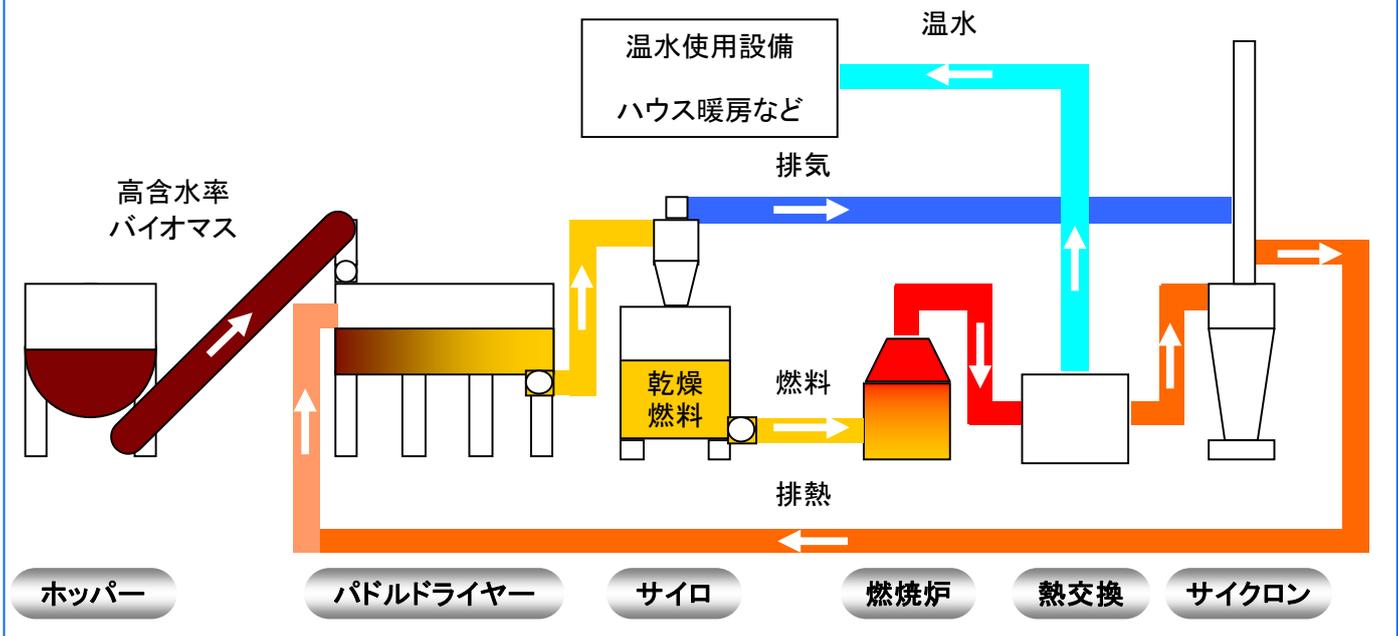
1. 乾燥能力

湿ったバイオマスで600~1,600kg/hを乾燥燃料化します。

2. 発熱量

800,000~1,000,000kcal/h の熱量を発生します。

バイオマスドライ・温水ボイラー フロー図



木材乾燥機の総合メーカー

ヒルデブランド株式会社

〒399-8301 長野県安曇野市穂高有明9973-1

TEL:0263-81-5550 FAX:0263-81-5551 URL:www.hilde.co.jp e-mail:inde@hilde.co.jp